

## 【救い:Salvation】

旧約聖書に書かれてある救いと、新約聖書に書かれてある救いは、根本的に違うように思われます。まず、旧約聖書での救いを、二つの事柄を引用して考えたいと思います。ノアの洪水の記事とモーセのエジプト脱出です。

一つ目は「ノアの箱舟」と呼ばれている話です。ノアは神から箱舟を作るように命令されました。創世記 6 章 11～14 節に、【地は神の前に墮落し、地は暴虐で満ちていた。わたしは彼らを地とともに滅ぼす。そして神はノアに、自分のために箱舟を作るよう命じ、タールを塗って水が入らないように、そしてすべての生き物が入る部屋を作るように語られました。】その後、洪水が襲ってきて、外にいるすべてのものが死にました。箱舟に入った者だけが救われました。ここに救いがあります。

二つ目は「エジプト脱出」です。出エジプト記 14 章 21～30 節【モーセが手を海に向けて伸ばすと、主は一晩中、強い東風で海を押し戻し、海を乾いた地とされた。水は分かれた。・・・モーセが手を海に向けて伸ばすと、夜明けに海が元の状態に戻った。エジプト人は迫り来る水から逃れようとしたが、主はエジプト人を海のただ中に投げ込まれた。・・・イスラエルの子らは海の真ん中の乾いた地面を歩いて行った。・・・こうして主は、その日、イスラエルをエジプト人の手から救われた。】

この二つは地上において、滅びから救われたことが書かれてあります。神はイスラエルの民族を救われました。しかし、エレミヤの預言は違いました。31 章 31 節【見よ、その時代が来る。・・・新しい契約を結ぶ。その契約はこうである。・・・わたしの律法を彼らの心に書き記す。・・・彼らはもはや、それぞれ隣人に、あるいは兄弟に、主を知れ、と言って教えることはない。身分の低い者から高い者まで、わたしを知るようになる。】神は一つの民族として民を救うのではなく、ひとりひとりが、神と一対一で向き合うことを、神は望まれます。そして神はその人を救われます。今がその時代です。

### Genesis Chapter 6

【The earth also was corrupt before God, and the earth was filled with violence. And God looked upon the earth, and, behold, it was corrupt; for all flesh had corrupted his way upon the earth. And God said unto Noah, The end of all flesh is come before me; for the earth is filled with violence through them; and, behold, I will destroy them with the earth. Make thee an ark of gopher wood; rooms shalt thou make in the ark, and shalt pitch it within and without with pitch.; After God destroyed. But Noah's family was saved. It is Salvation.】

### Jeremiah Chapter 31

【Behold, the days come, saith the LORD, that I will make a new covenant with the house of Israel, and with the house of Judah: Not according to the covenant that I made with their fathers in the day that I took them by the hand to bring them out of the land of Egypt; which my covenant they brake, although I was an husband unto them, saith the LORD: But this shall be the covenant that I will make with the house of Israel; After those days, saith the LORD, I will put my law in their inward parts, and write it in their hearts; and will be their God, and they shall be my people.】

Each person comes to know God through a one-on-one encounter between God and man.